

調査票(案)項目一覧

就学前児童調査項目は、国が示す教育・保育事業量の見込みの推計上必要な項目と量の推計を精査するための項目、“For Kids”プラン 2010 の成果指標を評価するために必要な、本市が平成 20 年度に実施した調査項目から構成されています。

○就学前児童調査票案内

新設問 No	設問	国項目	市独自項目		調査票 ページ No
			H20 年度 調査項目	今回追加 項目	
問1	子育てで「うれしい」「楽しい」と感じること		○		1
問2	子どもの人数の理想と現実		○		1
問2-1	現実の子どもの人数が理想よりも少ない理由			○	1
問3	下関市は子育てしやすいまちと思うか	任意		○	1
問4	市に対して特に充実を期待する子育て支援		○		2
問5	居住地区	必須	○		2
問6	子どもの生年月	必須	○		2
問7	きょうだいの有無	任意	○		2
問7-1	きょうだいの状況	任意	○		2
問8	家族構成		○		3
問9	回答者の続柄	必須	○		3
問10	回答者の配偶関係	必須	○		3
問11	主に子育てを行っている者	必須	○		3
問12	子どもを預けることのできる親族・知人の有無	任意	○		3
問12-1	親族等に子どもをみてもらっている状況	任意	○		3
問13	母親の就労状況	必須	○		4
問13-1	母親の1週当たりの就労日数、1日当たりの就労時間、土・日曜日の出勤状況	任意	○		4
問13-2	母親の出勤時間・帰宅時間	任意	○		4
問13-3	母親のフルタイムへの転換希望	必須	○		4
問13-4	母親の就労希望	必須	○		5
問14	父親の就労状況	必須	○		5
問14-1	父親の1週当たりの就労日数、1日当たりの就労時間、土・日曜日の出勤状況	任意	○		5
問14-2	父親の出勤時間・帰宅時間	任意	○		5
問14-3	父親のフルタイムへの転換希望	必須	○		6
問14-4	父親の就労希望	必須	○		6

新設問 No	設問	国項目	市独自項目		調査票 ページ No
			H20 年度 調査項目	今回追加 項目	
問 15	定期的な教育・保育事業の利用状況	必須	○		6
問 15-1	平日定期的に利用している事業	必須	○		6
問 15-2	平日定期的に利用している事業の利用時間(現在・希望)	必須	○		7
問 15-3	利用している事業の実施場所	変更		○	7
問 15-4	現在、利用が可能な通園手段			○	7
問 15-5	平日の定期的な事業利用理由	任意	○		7
問 15-6	事業を利用していない理由	任意	○		8
問 16	平日定期的に利用したい事業	必須	○		8
問 16-1	事業を利用したい場所	変更		○	8
問 16-2	事業選択の際に重視する点			○	9
問 16-3	事業を利用し始めたい子どもの年齢			○	9
問 16-4	利用が可能な通園手段			○	9
問 17	土曜、日曜・祝日の教育・保育事業の利用希望・希望利用時間帯	必須	○		9
問 18	長期休暇期間中の事業の利用希望・希望利用時間帯	必須	○		10
問 19	地域子育て支援拠点事業等の利用の有無・頻度	必須	○		10
問 20	地域子育て支援拠点事業の利用希望の有無・希望利用頻度	必須	○		10
問 21	子どもの病気で事業が利用できなかった経験の有無	必須	○		11
問 21-1	利用できなかった際の対処方法・日数	必須	○		11
問 21-2	病児・病後児保育施設の利用希望・日数	必須	○		11
問 22	不定期の教育・保育事業の利用状況・利用日数	必須	○		12
問 23	不定期の教育・保育事業の今後の事業利用希望	必須	○		12
問 23-1	不定期の教育・保育事業の利用希望日数	必須	○		12
問 24	宿泊を伴う子どもの預かりの経験有無	必須	○		13
問 24-1	対処方法・日数	必須	○		13
問 24-2	親族・知人預けた場合の困難度	任意	○		13
問 25	希望する小学校低学年の放課後の過ごし方・日数	必須	○		14
問 26	希望する小学校高学年の放課後の過ごし方・日数	必須			14
問 27	子育て支援サービスの認知度・利用度	任意	○		15
問 28	妊娠中・出産時の支援体制への満足度		成果指標		16
問 28-1	不満と感じた点		問 28 関連		16

新設問 No	設問	国項目	市独自項目		調査票 ページ No
			H20 年度 調査項目	今回追加 項目	
問 29	小児救急医療体制の満足度		成果指標		16
問 30	子育てに関する情報の入手方法		○		16
問 31	子育てに関する不安や負担の有無		成果指標		16
問 32	子育てに関して日頃悩んでいること、気になること		問 31 関連		17
問 33	相談相手・相談場所の有無	任意	問 31 関連		17
問 33-1	相談場所・相談相手	任意	問 31 関連		17
問 34	居住年数		問 37 関連		18
問 35	近所付き合いの程度		問 37 関連		18
問 36	子育て仲間の有無		問 37 関連		18
問 37	子育てが地域の人々や社会全体に支えられているか		成果指標		18
問 38	家の近くの遊び場について日頃感じていること		成果指標		18
問 39	地域の子どもを取り巻く環境について日頃気になっていること		成果指標		19
問 40	父親の家事・子育てへの参加状況		成果指標		19
問 40-1	参加していない理由		問 40 関連		19
問 41	育児休業の取得の有無	任意	成果指標		20
問 42	仕事と生活の両立についての感じ方		成果指標		20
問 42-1	両立されていないと感じる理由		問 42 関連		20
問 43	虐待の有無		成果指標		20
問 43-1	虐待の内容		問 43 関連		20
問 44	虐待を見聞きしたこと		○		21
問 44-1	虐待の状況		○		21
問 44-2	対応の内容		○		21

国項目(削除)

国設問 No	設問	国項目	市独自項目	
			H20 年度 調査項目	追加
問7	子どもの子育てに日常的に関わっている人・施設	任意		
問8	子どもの子育てにもっとも影響する環境	任意		
問 11	子育てをする上で周囲から受けたいサポート	任意		
問 20-1	土・日の事業をたまに利用したい理由	任意		
問 21-1	長期休暇中の事業をたまに利用したい理由	任意		
問 22-3	病児・病後児保育施設の望ましい形態	任意		

国設問 No	設問	国項目	市独自項目	
			H20 年度 調査項目	追加
問 22-4	病児・病後児保育を利用したくない理由	任意		
問 22-5	子どもが病気の際に、できれば父母が休んで見たかったか	任意		
問 22-6	休んで看ることが難しい理由	任意		
問 23-1	一時預かり事業を利用していない理由	任意		
問 24-1	一時預かり事業の望ましい形態	任意		
問 28	放課後児童クラブの土・日の利用意向	任意		
問 29	放課後児童クラブの長期休暇中の理由意向	任意		
問 30	育児休業を取得していない理由	任意		
問 30-1	育児休業給付等の認知	任意		
問 30-2	育児休業取得の職場への復帰状況	任意		
問 30-3	職場復帰のタイミング	任意		
問 30-4	育児休業の取得期間の実際と希望	任意		
問 30-5	3 歳までの休暇の希望	任意		
問 30-6	復帰の時期	任意		
問 30-7	短時間勤務制度の利用状況	任意		
問 30-8	短時間勤務制度を利用しなかった理由	任意		
問 30-9	1 歳までの育児休業の取得希望	任意		

○放課後児童クラブ調査

新設問 No	設問	国項目	市独自項目		調査票 ページ No
			H20 年度 調査項目	追加	
問1	通学している小学校 (児童クラブで回収の場合は不要)		○		1
問2	子どもの学年		○		1
問3	家族構成		○		1
問4	回答者の続柄		○		1
問5	回答者の配偶関係		○		1
問6	主に子育てを行っている者		○		1
問7	母親の就労状況		○		2
問8	父親の就労状況		○		2
問9	保護者の通常の帰宅時間		○		3
問 10	放課後児童クラブの利用状況		○		3
問 11	児童クラブの満足度			○	3

新設問 No	設問	国項目	市独自項目		調査票 ページ No
			H20 年度 調査項目	追加	
問 11-1	児童クラブへの要望		○		3
問 11-2	運営時間延長の利用意向			○	4
問 12	おやつの提供についての考え方			○	4
問 12-1	おやつの提供をやめてもよいと考える理由			○	4
問 13	放課後児童クラブに期待すること			○	4
問 14	今後の放課後児童クラブの利用意向		○		4
問 14-1	何年生まで利用したいか		○		4
問 14-2	利用希望時間(平日)		○		4
問 14-3	利用希望時間(長期休暇中)			○	4
問 14-4	利用理由		○		4